

## 小型無線多機能センサ(TSND121)外部拡張端子の使い方

### 1 はじめに

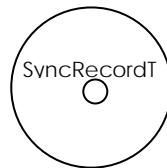
この資料は、小型無線多機能センサ(TSND121)の外部拡張端子にニッタ社製フレキシフォースセンサを接続してデータを取得する方法を説明するものです。他のセンサをご利用の場合は読み替えてご利用下さい。

### 2 機器

次の機器をご用意下さい。



① PC(Windows)



③ 受信ソフトウェア  
(ここでは SyncRecordT)



④ 小型無線多機能センサ  
(必要な個数)



② Bluetooth USB アダプタ  
(PC に Bluetooth の機能がない場合)



⑤ フレキシフォースセンサ

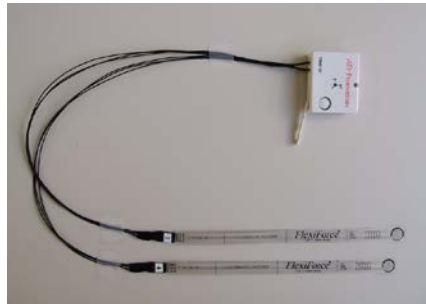


⑥ 拡張コネクタ

※ 受信ソフトウェアは、「SyncRecordT」以外でも取得可能です。  
受信ソフトウェアについては、弊社ホームページをご参照下さい。

### 3 接続

下記のように、TSND121、拡張コネクタ、フレキシフォースセンサを接続します。



## 4 「SyncRecordT」での受信

### 4.1 センサ詳細設定

受信ソフトウェアで測定内容を設定します。

センサ毎に COM ポート登録(デバイス登録)したシリアルポートを指定し、測定内容を設定します。

この際、外部拡張端子を使用するにチェックを入れ、Port3 または Port4 で「A/D 入力」を選択してください。

計測パラメータ設定

| センサ種別   | ポート   | センサ名    |
|---------|-------|---------|
| TSND121 | COM53 | Sensor1 |

加速度・角速度

加速度レンジ: ±16G

角速度レンジ: ±2000dps

サンプリングインターバル: 10 [ms] (1~255)

サンプル平均回数: 1 [回]

気圧・温度

サンプリングインターバル: 20 \*10[ms](4~255)

サンプル平均回数: 1 [回]

外部端子

サンプリングインターバル: 10 [ms](1~255)

サンプル平均回数: 1 [回] (ADのみ有効)

Port 1: 未使用

Port 2: 未使用

Port 3: AD入力

Port 4: AD入力

プザー音量: 小

コメント

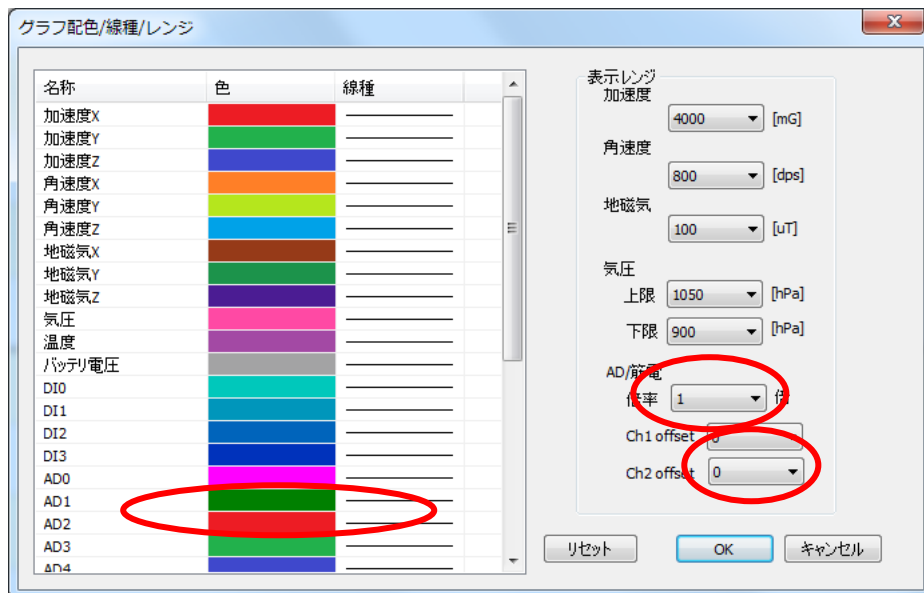
OK キャンセル

### 4.2 グラフ配色/線種/レンジ設定

グラフ配色/線種/レンジ設定画面で、AD の表示倍率を設定してご利用下さい。

表示の色も変更可能ですので、必要に応じて変更下さい。

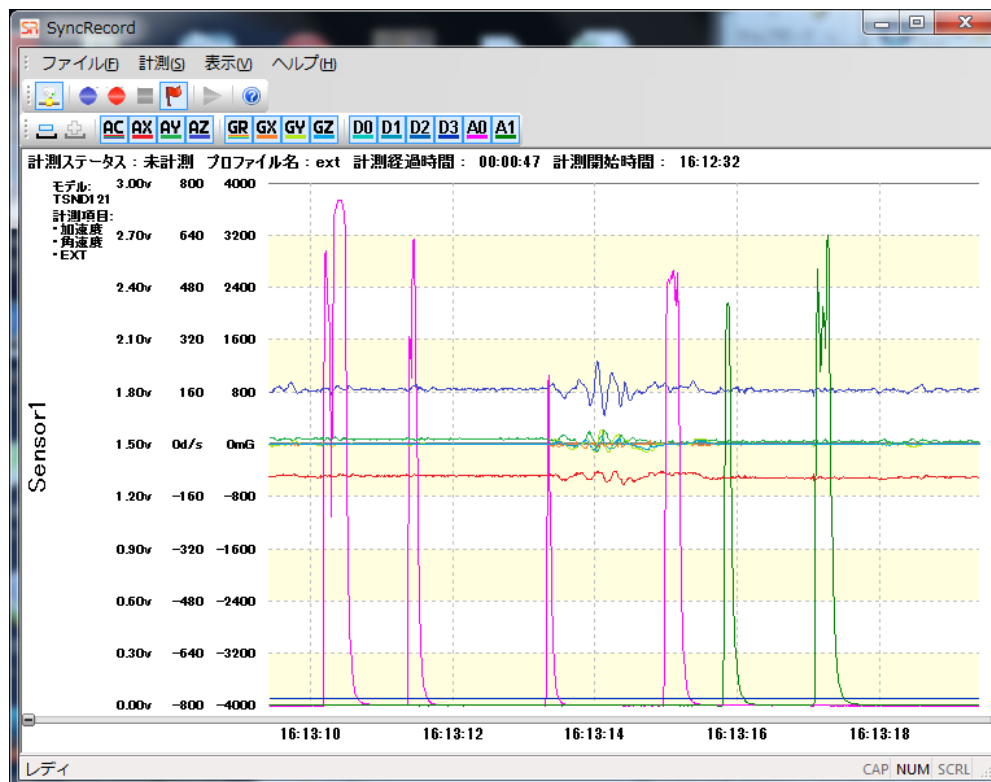
2ch でグラフが重なるようであれば、表示オフセットをチャンネル毎に設定してご利用下さい。



### 4.3 測定開始

接続し、測定開始（青●）すると値が取得できます。

ファイルに保存する場合は、記録開始（赤●）を押してください。



## 5 お問い合わせ

お問い合わせは下記にご連絡下さい。お客様のご意見やご要望等もお寄せ下さい。

弊社ホームページ (<http://www.atr-p.com>) のお問い合わせフォームよりご連絡をお願いします。

〒619-0288 京都府相楽郡精華町光台 2 丁目 2 番地 2

(株) ATR-Promotions

TEL : 0774-95-1300

FAX : 0774-95-1191